

ほっふい すてっふい  
じゃ  
**JA** んふい



特集

第27回通常総代会



## 好きな農業を、これからも一歩ずつ

今月の  
表紙

かわむら 川村 恭平さん (37)  
きょうこ 響子さん (36)

新緑がまぶしい5月。矢巾町土橋の畑には、葉先までみずみずしいサニーレタスとリーフレタスが並び、収穫作業に追われる季節を迎えていました。この畑で、サニー、リーフレタスを育てているのが川村恭平さんです。

川村家では、リーフレタスをはじめ、水稲や露地キュウリなどを栽培しています。恭平さんが本格的に農業の道を歩み始めたのは25歳のときでした。勤めていた会社を退職後、実家の農業に従事し、祖父から3年程かけて栽培技術

を受け継ぎました。「昔からのやり方を覚えないと、新しい方法の良し悪しも分からない」と話す恭平さん。その後は、祖父から受け継いだ知識に加え、生産者やJA職員から聞いた方法を実際に試しながら、自分に合う栽培方法を見つけていくことに面白さを感じているといいます。

リーフレタスは恭平さんが川村家で新たに取り入れた品目です。「彩りが良いし、比較的手間もかからない」と魅力を話す恭平さん。葉が丸まっている玉レタスとは違い、



『食農立国』とは、JAいわて中央管内で生産される農畜産物や地域のブランド化を目指した商標登録名です。JAいわて中央が目指す『食農立国』には、食を囲む人たちと、農業を営む人たちとの繋がりを大切に、『その食卓の向こうに安全・安心で美味しい農畜産物と美しい農村の風景を提供し続けたい』という思いが込められています。



今年は2月中旬から高温が続いたため、例年より1週間程度、生育が早まりました



葉が柔らかく水分が多いため、箱を斜めに置き、出荷直前まで水切りをしています



早朝から家族で連携しながら収穫作業にあたります。サニーレタスとリーフレタスを毎日各20ケースずつ約2週間かけて出荷しています

## 目次

## CONTENTS

未来へつなぐ食農立国 .....	2
川村 恭平さん・響子さん(矢巾町)	
特集 .....	4
第27回通常総代会	
NewsFile .....	8
大学生が作付から収穫まで体験 アグリキャンパス始動! 他	
営農情報 .....	10
分けつ期から幼穂形成期の管理について 他	
青年部レポート.....	12
食べてみて! おらほのイチオシ	
まちのスマイル .....	13
生活情報コーナー	
サン・フレッシュ都南さ おでつてくなんせ!	
インフォメーション .....	14
パート作業員募集中! 他	
今月のレシピ .....	16
トマトファルシ	



JAいわて中央のホームページでは、広報誌のバックナンバーを公開しています。

詳しくはこちら▶



葉が開いて生長するレタスで、2月中旬に種まきをし、3月に定植、5月から6月上旬まで収穫作業が続きます。恭平さんが何より大切にしているのは「自分が食べておいしいものを作ること」。確実に堅実に、品質の良いものを届けたいという思いで日々畑に向き合っています。

響子さんは、恭平さんとの結婚を機に初めて農業に携わり、児童福祉施設で勤務する傍ら、休日を中心に少しずつ作業を覚えました。「結婚前

は野菜をあまり食べなかったけれど、今は毎日のように食べています。採れたては本当においしい」と笑顔で話す響子さん。また、響子さんの職場の子どもたちを畑に招き、芋掘りやキュウリなどの収穫体験を実施しています。最初は土に触れるのをためらっていた子どもたちが次第に夢中になり、自分で収穫した野菜を「おいしい」と食べる姿が、夫婦の大きな喜びになると話します。

お二人が結婚した直後に

は、新型コロナウイルス感染症が流行し、出荷や販売が落ち込む時期もありました。それでも恭平さんは「お金を稼ぐことより、農業が好きだから頑張れた」と振り返ります。

「これまで農業を続けてこられたのは周りに助けられてきたから」と感謝を口にする恭平さん。安定した出荷と良い品質を維持すること。無理のない範囲で一歩ずつ。地域に支えられながらお二人は今日も食べておいしい野菜づくりに励んでいます。

特集

# 第27回通常総代会

第27回岩手中央農業協同組合通常総代会



JAは5月28日、矢巾町文化会館「田園ホール」で第27回通常総代会を開催しました。総代398人（うち、本人出席211人、委任状出席0人、書面議決187人）が出席し、令和7年度事業報告及び剰余金処分案の承認、令和8年度事業計画の設定など全5議案が審議され、全て原案通り可決されました。

開会にあたり、佐々木雅博組合長は、「販売事業では7年ぶりに100億円を超える111億円の販売実績となり、事業総利益では計画を2億4000万円、前年を6900万円上回る29億7600万円となった」として「ひとえに、組合員の皆様のご支援とご協力の賜物と改めて深く感謝申し上げます」とあいさつ。さらに、「農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化を基

本目標に掲げ、役職員一丸となつて取り組んでまいりたい」と決意を述べました。

来賓祝辞の後に、佐々木正春専務が総代会の成立を報告後、議事の進行に入り、提出された5議案全てが原案通り可決されました。

令和7年度の事業利益は計画を1億7176万円上回る3億1944万円を計上。当期剰余金は2億8586万円となり、5期連続の黒字決算を結びました。



議長団には(写真右から)細川勝浩さん(紫波地域)、高橋和代志さん(矢巾地域)、鈴木一吉さん(都南地域)の3人が選出され、議事を進めました

## 提出議案

### 第1号議案

令和7年度(第27年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

### 第2号議案

令和8年度(第28年度事業計画の設定について

### 第3号議案

令和8年度経費の賦課および徴収方法の決定について

### 第4号議案

令和8年度理事に支払う報酬の額の決定について

### 第5号議案

令和8年度監事に支払う報酬の額の決定について



あいさつをする佐々木組合長

## 主な質問と回答

※誌面の都合により編集しています

**Q** 貸借対照表の「その他有価証券評価差額金」のマイナスについて、満期日まで保有した場合、額面金額が戻ってくるか、また、毀損することはあるか。

**A** 当組合が保有する有価証券は「満期保有目的」と「その他有価証券」に分かれておりますが、地方債と国債等の債券であり、株式と違い満期日が到来すれば額面金額が償還されることとなります。満期日まで持ち続ける限り、損失は発生いたしません。

**Q** 「固定資産減損・施設再編整備積立金」について、ここ数年、取り崩しと剰余金処分による積立を繰り返しているが、今後も積立金の取り崩しが予定されているか。

**A** JAでは、目的積立金として「固定資産減損・施設再編整備積立金」を作り、通常の事業活動では発生しない減損や解体費用

などに備えております。ここ数年、施設の解体など、目的に沿った積立金の取り崩しを行ってきたところですが、今後もできるだけ体力をつけながら施設の再編や処分を進め、経営基盤の強化を図っていかねばならないと考えております。

**Q** 令和8年度計画の中の建設仮勘定の内容について説明いただきたい。

**A** 昨年度、補助事業に申請し承認をいただいております。盛岡・都南地区の新ライスセンターの建設にかかる中間払いの金額を建設仮勘定の計画に見込んでおります。なお、金額につきましては、計画を策定した段階での概算金額であり、入札行為はこれからとなるため、若干金額は変動するものと見込んでおります。

## 感謝状贈呈

永年にわたり、JAの事業運営や地域農業の発展にご尽力いただいた次の方々には感謝状を贈呈しました。(敬称略)

### 感謝状

#### 農家組合長

● 日詰第4農家組合 藤滝 彰夫

● 南伝法寺第1農家組合 畑山 章

● 東部第1農家組合 阿部 俊明

● 佐比内第4農家組合 中田 英希

● 赤沢第4農家組合 及川 浩

● 栃内農家組合 佐々木 一

● 下鹿妻農家組合 浅沼 秀市

● 川日農家組合 吉田 利昭

● 生産部会

● もち米生産部会古館日詰支部長 桐田 栄

● もち米生産部会赤石支部長 滝浦 新悦

● 水稲もち種子生産部会長 照井 利継

● 缶桃生産部会長 菅原 和章

● フルーツ生産部会長 島田 元宏

#### 協力組織

● 都南地域農業青色申告会会長 藤沢 貞美

#### 顕著功績者

● 第69回岩手県畜産共進会 肉牛の部 名誉賞 (株)島山畜産



総代会に出席された表彰者の皆様

# 総代・組合員懇談会

J Aでは、第27回通常総代会に先立ち、4月17日から22日にかけて、管内6会場で総代・組合員懇談会を開催しました。

懇談会場や書面において、組合員の皆さまからいただいた質問・意見について一部抜粋してご報告いたします。

※誌面の都合により編集しています。

**Q** 理事報酬が200万円上がっているが、検討はしっかり行われているか。

**A** 理事報酬の額については、役員報酬審議会の中で協議・検討をいただいています。審議会では、事業実績が上がっているため報酬を上げるべきとの意見のもと、決定されました。なお、県内7 J Aの中では中間の報酬額となっています。

**Q** 正組合員数について、昨年も減少していると説明があったが、J Aの認識として、どのように正組合員を増やしていくのか考えを聞きたい。

**A** 正組合員数の減少要因は、高齢化による離農や人口減少が挙げられます。一方で、食料安全保障への関心の高まりや米価の上昇により、生産意欲の高い農家も増えています。組合員減

少に歯止めをかけることは容易ではありませんが、意欲を持つ新たな農業従事者を育成していきたいと考えています。

また、准組合員や消費者に対しても、農業協同組合活動の価値を理解していただくための活動を進めていかなければならないと考えています。今後は皆様のご意見やご提案をいただきながら取り組んでまいります。

**Q** 高齢化や担い手減少により青年部の盟友数が減少しており、盟友だけの勧誘は厳しい現状にある。J Aでも盟友確保に向けたイベント等を検討してほしい。

**A** 経営移譲による若手の後継者や認定農業者の状況を十分に把握しきれない現状があります。今後は、広報誌等を活用した情報発信に加え、女

性部・フレッシュ部との情報交換を行い、いただいたご要望を参考に進めてまいります。

**Q** 現在は農業での生活が厳しく耕作放棄地が増えたが、米価の高騰で米の作付けも増えてきた。政府の動きにかかわらず、J Aは組合員が安定した農業経営を営めるようお願いしたい。

**A** これまで国では、コスト低減のため農業の大規模化を進めてきましたが、現場には中山間地域も多く、小規模農家が6割を占めています。ここに来て国でも多様性のある農業生産に目が向けられつつあるため、現場

の声をしっかりと伝え、運動を展開していきます。

**Q JAバンク基本方針に「良質で高度な金融サービスの提供」とあるが、具体的にはどのような内容か。**

**A** JAバンクは、各地域のJAが一体となったネットワークであり、都市部・農村部を問わず、全国どこでも同水準の金融サービスを受けられる体制を整えております。また、貯金や貸出にとどまらず、組合員・利用者の多様なニーズに的確に対応するため、相談機能の充実や専門的な金融知識に基づく助言の提供を行うとともに、農業資金や生活資金等の各種金融サービスの充実、インターネットバンキング等のデジタルサービスの拡充による利便性の向上、適切なリスク管理およびセキュリティ対策の強化により、

安全・安心な金融サービスの提供を確保しております。さらに、地域金融機関として地域農業および地域経済の実情に即した金融支援を行い、地域社会の持続的な発展に貢献いたします。以上のような取り組みにより、良質で高度な金融サービスを提供するとしております。

**Q 対処すべき課題の遊休固定資産の処分・活用による資産のスリム化は、固定資産の処分計画のことを指すか。また、期限等についてはどのようなになっているか。**

**A** 「遊休固定資産の処分・活用による資産のスリム化」につきましては、「ご認識のとおり、固定資産の処分計画を指しております。処分計画の各項目につきましては、個別案件ごとに立地条件や市場動向、関係者との調整状況が異なるた

め、一律の期限を設定せず、優先度の高い案件から順次対応を進めるとともに、進捗状況に応じて必要な見直しを行いながら、資産のスリム化を進めてまいります。

**Q 現在、世界中で大規模な災害が多発しているが、近い将来、それだけではなく、地球全体が高温になり、気温が下がらなくなると専門家が警鐘を鳴らしている。未来に向けて、そういった環境下でも作れる作物も研究してほしい。**

**A** 大規模な自然災害や異常気象が農業へ与える影響は年々大きくなっていると認識しており、気候変動への対応は今後の農業における重要な課題の一つであると考えております。

当JAにおいても、こうした環境変化に対応するため、関係機関と連携しながら、次のような取り組みを進めております。

ら、次のような取り組みを進めております。

- ・高温耐性や耐病性を有する品種の導入・検討
- ・作期の見直しや栽培方法の工夫による気象リスクの軽減

- ・水管理や土壌改良による生産安定化の取り組み
- ・気象データを活用した栽培指導の強化

また、将来的な気候変動を見据えた新たな作物や栽培技術の研究についても、研究機関や行政と連携しながら情報収集および検討を進めてまいります。





今後は、学生40人ほどが交代で草刈りなど圃場の管理や手入れなど行います



## 大学生が作付から収穫まで体験 アグリキャンパス始動！

YouTube



JAは5月13日、大学生を対象とした「アグリキャンパス」を開催しました。県内の大学生による学生団体「いわてカーボンフリー・アクション」とJAが連携し、夏野菜の作付から管理、収穫までの農作業を体験します。

初日は、学生やJA関係者ら7人が参加。紫波町内の圃場で生産者の指導を受けながら、畝立てやトマトやナスなどの苗植えに汗を流しました。岩手大学3年生の新沼遼佳さんは「野菜を植えるだけでも想像以上に作業工程があり大変だったが、実際に体験して楽しかった」と話しました。



## 地元農家とJAがサポート 盛岡市立飯岡小学校

盛岡市立飯岡小学校の5年生48人は5月20日、校舎東側の水田で田植え作業を体験しました。田植え前には、JA担当者が「田植え定規」を引き、使い方を実演。児童らは、田んぼについての目印に沿って、もち米「ヒメノモチ」の苗を丁寧に手植えました。

児童は「泥の感触がおもしろかった。自分たちが植えたお米を収穫するのが楽しみ」と話し、体験をサポートした生産者の浅沼清一さんは「苗の生長の様子を観察しながら通学してほしい」と呼びかけました。



手植えをする児童ら



野菜苗などを選ぶ来場者ら



## 地域農業とJAのファンづくり JAいわて中央春まつり

JAでは5月23日、新車・中古車展示大商談会に合わせ、紫波支所前駐車場の特設会場で「JAいわて中央春まつり」を開催しました。会場では、野菜苗や花苗、園芸用品の販売をはじめ、小型農業機械の展示販売、食料品や家の光書籍などの特価販売など、多彩な催しが行われました。さらに、もちまきやお菓子まきも行われ、多くの組合員や地域住民で賑わいました。

来場者は「園芸用品や食料品などを手頃な価格で購入できてよかった」と笑顔で話しました。

・ SDGsへの  
・ 取り組み

SDGsとは、2015年に国連193の加盟国で採択され、環境問題や社会問題などを解決し、2030年までに「持続可能な世界を実現する」ための世界共通の17の目標です。JAいわて中央では事業活動や行事などを通じてSDGsの実践に取り組んでいます。



組合員へホイッスルを配布する職員



組合員にクマよけホイッスル配布  
安全対策を強化

JAは、クマの相次ぐ出没や人身被害の発生を受けて、組合員と職員を対象にクマ対策資材の配布を進めています。各品目の現地指導会では、参加する組合員へホイッスル計500個を順次配布。職員は、指導会前の追い払いに使用するホイッスルや音追いピストル、不測の事態に備えた熊撃退スプレーを携帯し、安全対策の徹底を図っています。

営農販売部の阿部正明部長は「安全確保を最優先に指導会を開催したい」としたうえで、「周辺の情報を十分に確認し、農作業にあたっていただきたい」と呼びかけました。



植えてワクワク! 育ててワクワク!  
わくわく純情プランター

JAは5月30日、県内JA統一活動「わくわく純情プランター」を紫波支所で開き、管内の児童33人とその家族、サプライズゲストとして岩手まるごとおもてなし隊のマジカル河童ちゃんが参加しました。参加者は、JA担当者の説明を受け、親子で協力しながらミニトマトの苗植えに挑戦。作業後には、田植え機やトラクター、フォークリフトなどの農業機械の試乗体験・見学も行いました。

参加した児童は「ミニトマトについて詳しくなれた。甘くておいしいミニトマトを育てたい」と感想を寄せました。



プランターにミニトマトを植える児童



事故を再現するスタントマン



自転車事故ゼロへ意識高める  
盛岡市立見前中学校

JAとJA共済連岩手は6月2日、県警察本部と連携し、盛岡市立見前中学校で生徒向け自転車交通安全教室を開きました。全校生徒506人のほか、PTAや地域の交通ボランティアらが参加。スタントマンが自転車の2人乗りや“ながらスマホ”などの違反行為、走行中の自動車と自転車の衝突事故などを再現しました。

生徒を代表し、生徒会長の3年生・菊池輝哉さんが「見前中学校の生徒一人一人が自転車事故のない社会を目指すことを誓う」と力強く交通安全宣言を行いました。

## 米穀

### 分けつ期から 幼穂形成期の管理について

今月の担当

サブセンター盛岡米穀課  
岩城 正人



育苗期間中は寒暖差が大きく、ヤケ苗の兆候が見られましたが、比較的順調に生育しました。

水稻を丈夫にするためには、今後の水管理が重要です。生育に合わせた適切な水管理を行いましよう。

#### 1. 分けつ期(6月上旬～下旬)の水管理

田植え後の苗(4葉期以降)は、茎が徐々に枝分かれます。このことを「分けつ」といいます。

分けつを促進させるためには、気温の高い日は浅水管理(水深3～5cm)を行い、圃場の水温・地温を高めましよう。また、最高気温が15℃以下になる低温時は、葉先が出る程度の深水管理を行います。また、除草剤の効果を持続させるた

めにも、この期間は田面を露出させないようにしましよう。生わらや堆肥を施用した田

では、気温上昇とともに、カナ(表層剥離・藻類)やガス湧きが発生しやすくなります。苗の生育を抑制しますので、短期間で水の入れ替えを行い、健全な状態を保ちましよう。

#### 2. 中干し(6月下旬～7月上旬)

「中干し」は、根の伸長促進や無効分けつ(穂にならない茎)の発生を抑える作業です。目標茎数(表1)を確保したら、田面から全て水を落とし、軽く踏んで跡がつく程度まで、7～10日間乾燥させます。

その後は、間断かん水を行い、ゆつくり入水します。急に入水すると根が弱まるので、

品種名	6月下旬の目標茎数 (60株/坪植え)
銀河のしずく ひとめぼれ	25～30本
ヒメノモチ	20～25本

【表1】 品種ごとの目標茎数

徐々に入れましよう。また、溝切を行うと排水の悪い圃場の水管理が容易になります。土壌を固め、秋作業を楽に

#### 3. 除草剤

一発除草剤で雑草を取りこぼした圃場は、雑草の種類に応じて中期除草剤(表2)を散布します。

ただし、特別栽培米では「バサグラン」以外の使用はできませんので、注意してください。

#### 4. 幼穂形成期の管理

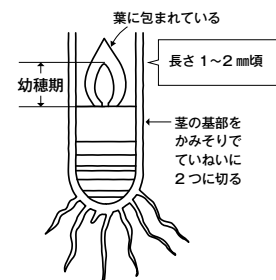
中干し終了後、出穂約25日前から「幼穂形成期」(図1)

薬剤名	適用雑草
クリンチャー	ノビエ
バサグラン	ホタルイ、シズイ、クログワイ
クリンチャーバス	ノビエ、ホタルイ、シズイ、クログワイ
レブラス	

【表2】 中期除草剤一覧

となりまます。この時期は4～6cmの湛水状態にしますが、低温だと障害不稔が起こり、稲が形成されないことがありますので、低温予想時には

深水管理で茎の幼穂を保護しましよう。



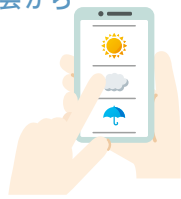
【図1】 幼穂形成期の見方

#### 5. その他

病気の発生や除草対策等でお問い合わせがございましたら、最寄りの営農センターへご相談ください。

紫波地域農業気象協議会から

### 気象情報 ホームページの お知らせ



紫波地域農業気象協議会では気象観測ロボット施設を活用し、紫波地域の気象観測データや気象庁発表の降水量予測などの情報をリアルタイムで無料提供しています。スマートフォンからご覧いただけます。

気象情報  
ホームページURL

<https://www.shiwa-tenki.jp/>



JAいわてグループ推奨型式

草刈機キャンペーン開催中！

JAいわてグループ推奨型式をご購入  
いただくと特別価格でのご提供

さらに 交換用刈刃  
プレゼント！

令和8年4月1日～令和9年3月31日



GC-K403  
メーカー希望小売価格(税込)  
312,400円  
販売価格(税込)  
233,000円



GC-K503  
メーカー希望小売価格(税込)  
335,500円  
販売価格(税込)  
252,000円



GC705RD-FC  
メーカー希望小売価格(税込)  
369,600円  
販売価格(税込)  
276,000円

※7月より値上がりとなります。

JAいわてグループ推奨型式をご購入  
いただくと特別価格でのご提供

さらに 交換用刈刃&  
共立オリジナル帽子  
プレゼント！

令和8年4月1日～令和9年3月31日



RCM540  
メーカー希望小売価格(税込)  
1,628,000円  
販売価格(税込)  
1,377,200円



RCM601  
メーカー希望小売価格(税込)  
2,145,000円  
販売価格(税込)  
1,815,000円

共同購入第3弾

生産者&JA共同購入コンバイン絶賛発売中！！



型式 YH448AEJU  
メーカー希望小売価格  
670万円(税抜)

4条刈り  
51.5 (70x)  
48.4 (80x)

令和5年12月発売以降、多くのご注文をいただ  
いており、おかげさまで発売以降全国で1,500台を  
超える注文をいただきました。令和8年8月よりメー  
カー希望小売が値上がりとなります。お求めの際は  
6月30日までに農機センターへご連絡ください。

※メーカーの生産計画を上回る多数のご注文をい  
だいており、今秋作業に間に合いません。納期遅延に  
より、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろ  
しく願っています。

JAいわてグループ  
農業機械フェア2026

日時 6/19(金)・20(土)  
9:00～15:00

会場 JA江刺本店前特設会場  
奥州市江刺岩谷堂字反町362-1

共同購入コンバインの紹介やJAいわてグ  
ループ推奨型式であるラジコン草刈機・畦畔  
草刈機の実演も行う予定です。興味のある方  
は是非足をお運びください。

【お問い合わせ】JAいわて中央農機センター ☎697-3133

子牛市場情報 (令和8年5月22日・中央家畜市場)

区分	地区	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比
雌	紫波	16	739,000	440,000	669,500	292	-33,433
	矢巾	7	752,000	611,000	683,286	312	-10,000
	盛岡	5	761,000	671,000	716,400	310	-8,267
	JA計	28	761,000	440,000	681,321	300	-21,519
	市場計	141	852,000	440,000	687,326	297	-1,506
去勢	紫波	15	855,000	639,000	745,333	329	-87,223
	矢巾	12	794,000	732,000	761,833	335	-85,834
	盛岡	6	795,000	704,000	751,500	327	-87,500
	JA計	33	855,000	639,000	752,455	331	-85,393
	市場計	153	977,000	598,000	761,529	314	-62,122

参加者募集

農作業安全講習会

内容

機械作業の基本操作(座学)と  
草刈り機械の刈刃交換等の安全  
対策全般(実演・実習)

日時

令和8年7月22日(水) 昼食あり  
10時30分～15時(受付:10時～)

場所

JA全農いわて  
純情産地営農支援センター  
(矢巾町流通センター南二丁目5-2)

申込期限

令和8年7月17日(金)

お申し込み  
お問い合わせ

営農販売部担い手対策課  
☎676-3428

## 土に触れ野菜育てる喜びを 支援学校で出前授業



プランターには  
キュウリやパプリカ、ミニトマトなどの  
苗を植えました。

JA青年部は5月27日、岩手県立盛岡青松支援学校で出前授業を開き、小学3、5、6年生の児童3人に野菜の苗の植え方や種まきについて指導しました。今年で10年目を迎える取り組みで、青年部の盟友とJA担当者の3人が参加。児童は盟友から説明を受けながら、学校の畑でサツマイモなどの野菜の苗植えやニンジンの種まきに挑戦しました。

児童は「土の感触が気持ち良かった。トマトが好きなので、水をあげ過ぎないように気を付けて育てたい」と笑顔を見せ、JA青年部の高橋哲也委員長は「自然や土に触れる体験をすることで、心のゆとりにつながれば」と期待を寄せました。

盟友  
募集中!

【青年部加入のご相談・お問い合わせ】

紫波地域 ☎672-1582 矢巾地域 ☎697-6211  
都南地域 ☎638-0011 盛岡地域 ☎656-3700



— ふわふわ卵が包み込む  
スパイス香るオムカレー —

おすすめは

**オムカレー** 1,000円(税込)

「お食事処 広味家」は、木のぬくもりあふれる落ち着いた空間で、体に優しい手づくり料理を楽しめる矢巾町の隠れ家的なごはん屋さんです。看板メニューの一つ「オムカレー」は、スパイスの効いた欧風カレーに、バターが香るふわふわの卵を合わせた人気の一皿。素揚げしたジャガイモやニンジン、ズッキーニなどの彩り豊かな野菜は甘みが引き立ち、卵のまろやかさがカレーの辛さをやさしく包み込んでいます。ご飯には、毎日精米したての矢巾町産「ひとめぼれ」を使用。野菜は自家栽培のものをはじめ、地元の新鮮な食材を中心に取り入れています。さらに、電解水素水やオーガニック調味料を用い、体にやさしく、安心して味わえる食事を、心を込めて提供しています。



食べてみて!

おらほのイチオシ

矢巾町・広宮沢

お食事処  
ひろみや  
広味家

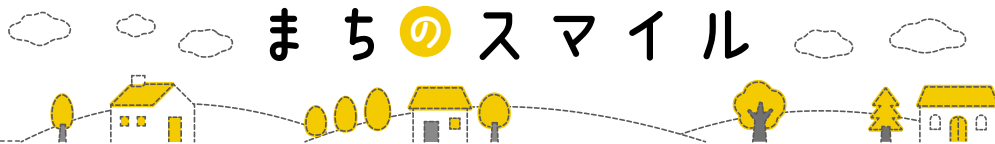
〒028-3621  
矢巾町広宮沢4-372  
Kawamataビル1階  
TEL 613-7878 FAX 613-7879  
【営業時間】  
11:00~15:00(14:00L.O)  
【定休日】日・月曜日・祝日



ホームページ



Instagram



紫波町・南伝法寺

たかぎ みつお      あやこ  
高木 光雄さん(66) 綾子さん(50)

大阪府で生まれ育った光雄さんは、約400年の歴史を持つ光圓寺の17代目住職。会社員を経て、父親の影響から仏教の道を志しました。綾子さんとは仏教を学ぶ学校で出会い、入学式の集合写真では偶然隣同士に。「縁があったんやろな」と二人は笑います。卒業の翌年、綾子さんは大病を患いますが、入院とリハビリを乗り越え2012年に結婚。その後3人の子どもにも恵まれました。夫婦円満の秘訣は「良いことも悪いことも会話すること」と話すお二人は「いつか夫婦で豪華客船に乗って日本一周の旅をしたい」と笑顔で夢を語っています。

くらしに役立つおすすめ情報をお届け！

生活情報コーナー



JAいわて中央  
組合員の皆さまへ

JA×AOYAMA  
タイアップカードご登録・ご提示で **10%OFF**

店内全商品

「JA×AOYAMAタイアップカード」ご登録・ご利用の流れ

1 本人確認書類をお持ちのうえ、お近くの「洋服の青山」へご来店ください

2 登録用紙に記入

3 **カードを即日発行**

その日から特典をご利用いただけます



入会金  
年会費  
無料

※JA×AOYAMAタイアップカードはクレジットカードではありません。  
※カード発行の際に、キャッシュカードをお預かりしたり暗証番号をお聞きすることは、一切ありません。  
※詳しくは店舗スタッフまでお尋ねください。

本誌有効期限  
2026年  
10月31日(土)まで

ご来店確認用バーコード



タイアップコード

本所:10009 / 都南:10010 / 紫波:10011 / 矢巾:10012 / 盛岡:10014

ご来店の際は本誌を必ずご持参ください

お問い合わせ

紫波地域(生活推進課) 676-3342  
矢巾地域(生活推進課) 697-6211  
都南地域(生活推進課) 638-0011  
盛岡地域(生活推進課) 656-3700  
生活推進部生活推進課 673-7469



サン・フレッシュ都南さ  
おでっくなんせ!



今月の店長のおすすめ!

夏の大感謝祭

佐々木店長



サン・フレッシュ都南では、7月4日(土)・5日(日)の2日間、「夏の大感謝祭」を開催します。県内外から新鮮な農畜産物・海産物が大集合!人気の野菜詰め放題をはじめ、キッチンカーや屋台の出店など多彩な催しをご用意して、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

イベント情報

●お盆セール  
8月8日(土)~13日(木)



サン・フレッシュ都南

盛岡市下飯岡21-180 TEL 637-6801 営業時間9:00~18:00

# CROSSWORD クロスワード

二重マスの文字をA～Eの順に  
並べてできる言葉は何でしょうか？

応募方法

郵便はがきにクロスワードの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢、今月のテーマにまつわる話・誌面の感想をご記入の上、下記宛にお送りください。正解者の中から抽選で、「JAやサン・フレッシュ都南で使える「農協全国商品券500円分」を5名様にプレゼント！

今月のテーマ

挑戦したいスポーツ

応募締切 6月24日 必着

送り先

〒028-3453 紫波町土館字沖田98-20  
JAいわて中央  
「JAんぷ6月号お楽しみクイズ」係

＼コチラから／



ホームページ

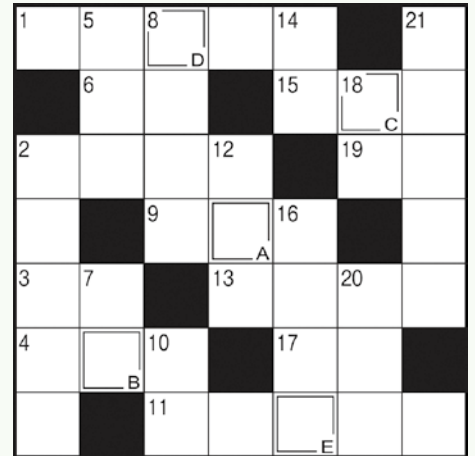
広報誌プレゼント応募フォーム ▶

E-mail

kouhou3244@ja-iwatechuoh.jp

※ご記入いただいた個人情報、おたよりコーナーへの掲載、並びにプレゼントの発送にのみ使用いたします。当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

5月号の答え  
「レンキウウ」



→  
ヨ  
コ  
の  
カ  
ギ

- ①傘を忘れたときに軒先を借りてすることも
- ②赤外線やX線もこれの一種
- ③梅雨入りすると、梅雨——がいつ頃なのか気になります
- ④簡単には意見を曲げません
- ⑥損の反対語
- ⑨親しいつきあいのこと。昔の——でなんとかしてよ
- ⑩アメリカ原産の大きなカエル
- ⑬自宅を離れて観光などをします
- ⑮ウメやブルーベリー of 食べる部分
- ⑰合唱部が練習するもの
- ⑲一年で一番昼が長い日

↓  
タ  
テ  
の  
カ  
ギ

- ②完成しました！
- ⑤成長した羊の肉です
- ⑦ペンは——より強し
- ⑧彼は大舞台で面目——を果たした
- ⑩手のひらや足の裏の反対側
- ⑫旬よりも時期が早いもの
- ⑭この教科の時間にアサガオを育てた人も多いのでは
- ⑯古くから、夏バテ防止にも食べられてきた野菜
- ⑱ウィッグや付け毛ではありません
- ⑳クイズを出されて考えるもの
- ㉑中学校で教育——をおこなう大学生



## おたより紹介 テーマ▶ おやつ



私の小学校時代のおやつは「ふかし芋」でした。今みたいに甘いサツマイモではなかったけど、長い道のりを歩いて帰ってきたお腹にはごちそうでしたねえ。懐かしいなあ。  
(佐比内・S / 65歳)

おやつと言えば母の焼いてくれたアップルブラウニー。純ココアの生地、ぎっしり詰まった薄切りのリンゴとレーズン。強めのシナモンが香って子どもながらに大好きでした。自分も母になって子どもたちに

焼いてみましたが、干し芋の方が食いつきが良いです。精進します…。  
(津志田・S / 32歳)

リンゴ好きの私はそのままおやつとして食べる人が多いのですが、時々フライパンでスライスしたリンゴに、バターとグラニュー糖をプラスしてホットケーキの素で焼き上げて食べるのが大好きです。オイシイヨ～。やってみて！  
(岩清水・H / 71歳)

私は農家育ちで、母が小屋に蒸しパンやきりせんしょなどよく作ってくれました。今は子どもたちや孫たちが大好きなチーズケーキを事あるごとに作って、「おいしい」と言ってくれるのを聞いて、にんまりしている私です。  
(北日詰・C / 71歳)

子どもの頃の我が家のおやつは揚げ饅頭でした。母は手間暇を惜しまず中の餡も手づくりでそれはそれはおいしく、午後3時になるのが待ち遠しい毎日でした。(向中野・S / 79歳)

### 理事会報告

5月定例理事会が5月25日、紫波支所で開かれ次の事案について決議されました。

#### 【決議事項】

- 1 令和7年度下半期末監事監査の理事会に回答を求め事項に対する回答
- 2 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書
- 3 経理規程の一部改正
- 4 令和8年度信用の供与等の最高限度額の決定

### 退職者

令和8年5月31日付で次の方が退職されました。今後のご健勝とご活躍を祈念いたします。( )は前所属。

◇工藤正貴子(企画管理部付)

## 役員手帳



食と農を守るため  
政策強化を提言

代表理事専務  
佐々木 正春

JAグループは5月13日、自民党に対して農業政策に関する提案・緊急要請を行いました。中東情勢の影響や気候変動に伴う自然災害の頻発など、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。こうした課題解決に向け、以下について重点的に要請しました。

### ①物価高騰・生産資材の供給不安定化への万全対応

燃料・肥料・飼料などの価格高騰対策として、セーフティネットの拡充を求めました。また、作業の共同化や作物転換、国産資源の利用拡大への支援強化、重点支援地方交付金の拡充を要請し、原油備蓄の継続放出による流通停滞の防止や農業資材への優先供給の実施も要請しました。

### ②食料品の消費税ゼロに伴う農業現場への配慮

「食料品の消費税ゼロ」を時限的に導入する場合については、農業者や小規模事業者には負担が生じない制度設計とすることを要請しました。また、諸外国の事例も参考に小売段階のみ税率をゼロとする新たな仕組みや、簡素な還付制度・仕入税額補償制度の創設を要請しました。あわせて、税率変更時の値下げや価格転嫁への十分な対策も求めました。

# INFORMATION

## パート作業員募集中！

応募フォーム



募集期間

令和8年9月～11月頃まで

(各就業場所で定員になり次第、募集を終了いたします)

応募方法

応募QRコードを読み込み応募フォームからお申し込みいただくか、それぞれの就業場所までお電話でお申し込みください。

### 応募部門

#### 園芸部門

内 容 リンゴや西洋なしの仕分け、袋詰め作業など

就業場所 ● 都南選果場

盛岡地域営農センター園芸特産課 ☎638-0011

● 太田選果場

サブセンター盛岡園芸特産課 ☎656-3700

#### 米穀部門

内 容 米の受入業務や事務作業、検査業務補助など

就業場所 ● 米倉庫(西部・赤石・星山・長岡)、志和ライスセンター

紫波地域営農センター米穀課 ☎672-1582

● 米倉庫(徳田)

矢巾地域営農センター米穀課 ☎697-6211

● 米倉庫(飯岡・見前・乙部)、飯岡ライスセンター

盛岡地域営農センター米穀課 ☎638-0011

その他、就業時間や賃金等の雇用条件はJAいわて中央のホームページをご覧ください。

## 広報モニターを募集します

対 象

JAいわて中央管内(盛岡市・紫波町・矢巾町)在住の満20歳以上の方で、モニター任期が終了するまで継続して管内在住が見込まれる方。さらに、モニターアンケートに全て(毎月1回・全4回)締切日までに必ずご返送いただける方。

内 容

月1回発行の広報誌「ほっぷすてっぷJAんぷ」を8月号～11月号までお読みいただき、アンケート用紙に感想・意見をご記入の上、返信用封筒でご返送いただきます。

任 期

令和8年8月1日(土)～11月30日(月)

募集人数

4人(応募多数の場合は抽選)

謝 礼

5,000円分の商品券 ※任期満了時、すべてのアンケートに回答いただいた方

応募方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、志望動機を記入の上、郵送またはメールにてご応募ください。

※様式は任意です。電話、FAXでの応募は受け付けておりません。

応募先

〒028-3453 紫波町土館字沖田98-20

企画管理部企画課「広報モニター応募」係

メール:kouhou3244@ja-iwatechuoh.jp

詳しくは  
こちら



This month's recipe.

新鮮食材で  
楽しく  
クッキング  
今月のレシピ  
181杯目



## トマトファルシ

### 材料(4人分)

トマト …………… 4個(1玉200g程度)  
ニンニク(みじん切り)… 1/2片(2.5g)  
オリーブ油 …………… 大さじ1  
タマネギ(みじん切り)… 80g  
合いびき肉 …………… 350g  
好みのハーブ  
(バジルやタイム、オレガノなど)… 適宜

### 【A】

卵…………… M1個(60g)  
パン粉…………… 大さじ2(6g)  
塩…………… 小さじ1  
カレー粉…………… 1つまみ

### 作り方

- ① オーブンを200度に予熱しておく。トマトはへた側を1cmくらいの厚さでスライスしてふたにする。残りの部分は中身をくり抜いて器にし、切り口を下にして水気を切っておく。ふたとくり抜いた中身は取っておく
- ② ニンニクとオリーブ油をフライパンに入れて弱火で熱し、香りが出たらタマネギを加えてしんなりするまで炒めて冷ます
- ③ ボウルに合いびき肉と【A】、②を入れてよくこねる。トマトの器にそれぞれ1/4量ずつ詰めてふたをのせ、深めの耐熱容器に入れてオーブンで30分焼く
- ④ くり抜いた中身を塩少々(分量外)と好みのハーブで煮詰めてソースを作り、③にかけて出来上がり

## 編集後記



佐々木

「なかよしファミリー」の取材中、光雄さんの軽快な関西弁トークに、気がつけば取材を忘れるほどこちらも笑いつばなし。帰り際に光雄さんがふとおっしゃった「笑いは健康の素やからね」という言葉が、とても印象に残っています。お二人の仲の良さとおたかな雰囲気、まさに“健康の素”を分けていただいたひと時になりました。



小野寺

初夏を迎え、田んぼや畑に広がる緑がますます鮮やかになってきました。何気ない風景にも、この時期ならではの心地よさがあります。農産物を育むだけでなく、四季の移ろいや美しい景観を感じさせてくれるのも、農業の大きな魅力なのだと思わせてくれる季節です。これから本格的な夏に向かいますが、皆さまお身体を大切にお過ごしください。

最新の情報は  
SNSやHPを  
ご覧ください



@ja\_iwatechuoh



@ja.iwatechuoh



@ja\_iwatechuoh

